

MJ進路通信：「進路指導室から、未来へ」



～ようこそ、アップデートされた4年目の案内所へ～

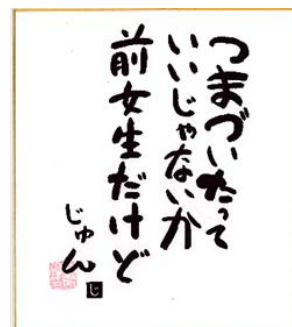
前橋女子高校進路指導部

令和8年度 第9号

令和8年5月22日(金)発行

■来週から中間考査です

新しい学年になり最初の定期試験です。特に1年生は高校最初の定期試験ですので緊張感もあると思いますが、定期試験は日頃の学習の取り組みを見直すためにあるものです。いい結果が出せればそれに越したことはないですが、大事なのは実際に受験してうまくいかなかったところを、次の試験で挽回できるようにすることです。**順位や平均を必要以上に気にしてはいけません。**失敗したって、いいんです。失敗や反省を繰り返しながら自分にあった学習法を見つけていきましょう。2・3年生にとっては心機一転のチャンスです。「自分はせいぜいこの程度」という思い込みを捨てて、自分で勝手に設定した限界値を超えるつもりで頑張りたいと思います。



■共通テスト模試が始まります(3年生)

3年生の皆さんは中間考査が終了するとすぐに共通テスト模試が始まります。大変ですが、3年生になると年間10回以上の校外模試が予定されており、模試に向けてのコンディション作りも大切になります。今回3年生は共通テスト型の模擬試験となりますが、これは受験生のほぼ全員が受験する「大学入学共通テスト」を想定した模擬試験です。共通テスト模試は、国公立大入試では5教科+情報で1000点満点の試験が行われ、その得点率が各大学の合否を判定するボーダーラインの目安になります。したがって、受験生は模試ごとにその得点率の推移を見ていくこととなります。下の表は、ある年の前女生のマーク模試の得点推移を表したものです。夏休みを境に全体のレベルが一段上がり、また本番の試験でさらに得点率を上昇させていることが分かります。校外模試の目的のひとつは、全国における自分の立ち位置を知ることではありますが、同時に自分自身がどのように変容していくのかを把握する材料でもあります。模試のたびに目標点を設定し、どこまで近づけたのかを確認するのは、そのためです。

	英語 R	英語 L	国語	数学 IA	数II B (C)	日史	世史	地理	政経	物理 基礎	化学 基礎	生物 基礎	物理	化学	生物	情報	総合 得点率
5月ベネ共テ	63.5	64.1	126.5	62.7	51.6	66.8	59.1	54.8	66	29.2	27.5	30.2	51	58.5	57.1	66.1	61.3%
8月全統共テ	62.2	60.7	121.7	59.9	55.9	62.3	58.8	52	61.5	22.5	26.8	32.7	54.1	50	65.2	71	61.0%
9月ベネ駿共テ	68.2	65.2	129.3	67.9	66.9	68	58.4	59.1	63.9	31.7	29.3	34.5	63.3	59.2	61.1	67.2	65.6%
11月ベネ駿共テ	77.4	69.2	132.6	65.5	59.5	69.5	66.1	65.9	64.2	34.2	25.9	35.3	64.2	61.5	74.7	74.9	67.7%
11月全統プレ	68.8	61.1	135.9	52.8	61.3	64.2	63.9	59.1	71.3	24.3	29.6	25.2	57.8	56.1	60.8	70.3	64.5%
12月駿台プレ	57.9	79	142.9	52.5	52.8	70	64.9	61	62.7	32	31.6	34.4	60	58.8	65.1	79	66.0%
共通テスト本番	76.1	77.8	154.2	65	62.4	71	76.8	66	77.1	29.2	29.7	37.6	65.4	52.8	66.8	77.6	72.6%

■インターンシップに、行ってみませんか？

MJ キャリアプラスのプロジェクトで、校外の環境を活用してキャリアを増やすものとして、インターンシップやボランティアがあります。インターンシップは様々な業種で働く方と一緒に職場での勤労体験をすることにより、その仕事の内容ややりがいなど、さまざまな経験をすることができます。代表的なものは医師体験・看護体験などですが、そのほかにも

県庁でのインターンシップや図書館でのボランティア体験など、学校にも案内が届くものもあります。主に長期休業中や週末を利用して行

いますので、職業選択にあたっての情報収集の場として積極的に参加してみることを勧めます。現時点ですでに複数の病院から看護体験の募集案内が届いています。随時紹介していますので担当の先生や担任の先生に相談してみましょう。個人で探してインターンシップに参加した前女生もたくさんいます。自分で探して申し込んで参加したインターンシップについては、事後

に担任の先生に報告してください(県への報告の必要があります)。



なお、夏休みに実施しているインターンシップのなかには夏期補習と時期が重複する場合があります。特に全員対象の補習については、こちらも非常に大切な時間ですので極力補習優先で計画を考えてほしいと思いますが、日程的にどうしてもそこでないという場合は担任の先生に相談してみてください。参考までに本校の生徒が参加している主なインターンシップを紹介します。

- ・高校生医師体験（複数の病院で実施） ・ブラックジャックセミナー（模擬手術体験）
- ・高校生看護体験、ふれあい看護体験（複数の病院で実施）
- ・群馬県庁Gワークチャレンジ（県庁の各部署において勤労体験）
- ・県（市）立図書館ボランティア（蔵書整理等の手伝い）

■私の大学の授業、紹介します 2

4月に入学した昨年度卒業生に加え、さらに上の学年の先輩からも大学の授業の様子を伝えてもらいました。学年ごとに専門性が高まるのも大学の授業の特徴かと思います。

【言語としての日本手話】（群馬大学共同教育学部 1年 OHさん）

1年次にとれる科目。ろう者の先生2人で行われ(通訳の方はいます)、基本的に授業中は手話か筆談で話す。毎週行われる単語テストに向けての準備や課題は大変だが、その分やりがいがあり、強制的に手話を使わなければいけない環境であるところがよかったのと、先生がめっちゃくちゃ優しいです。大学生でここまで実践的に手話を学ぶ機会はないと思うのでぜひ学んでほしい。私は特別支援教育専攻であるため、手話を学びたいと思って履修したが、特別支援教育専攻以外の専攻の共同教育学部生や、共同教育学部以外の学生も履修できるのでおすすめ。

【国際政治学】（群馬大学医学部 1年 あずきさん）

各国の歴史を踏まえながら、国際政治について学びます。まずは「国家とは何か」を学び、歴史の中で政府側と国民側の関係がどう変わってきたかや、国ごとの政治の特色を学ぶことができます。

【AIと人間のこれから】（群馬大学医学部 1年 あずきさん）

どうすれば人間とAIがうまく付き合っていけるかを、グループワークを通して考えます。授業は全て英語で行われます。

【基礎物理実験】（群馬大学理工学部 1年 浅見さん）

実験だから楽かと思いきや、週一のレポート地獄でした。普通の講義は1コマ90分で2単位貰えますが、物理実験は1回145分で1単位しかできません。しかも、実験の単位を落とすと留年という制度がありますが、実験は公欠対象外科目なのでインフルやコロナになったら非常にまずいです。体調管理大事です。また、後期は週一で1回290分基礎化学実験がまっています。実験なので楽しいですが、大変です。

【若者と社会】（群馬大学医学部保健学科 1年 KMさん）

若者の「あたりまえ」について考える授業です。先日の講義では、だてマスクを例に教室内の同調圧力について考えました。今の社会ではあたりまえとなっている、学校内のカースト制度や同調圧力などについて、身近な例を元に考察していく、難しいですが、本質的に考えることができるすごく面白い講義です。

【キャリア体験事前指導/学習】（法政大学キャリアデザイン学部 2年 わたぐもさん）

この授業は、インターンを通じて自分のキャリアについて方向性を明確にし、就活に繋げていく授業です！みんながそれぞれ違うところでインターンをするので、共有して様々な仕事のリアルを知ることができます！

【総合講座(経済環境の変化と業種の将来像)】（早稲田大学政治経済学部 4年 角野さん）

毎週違う企業の方が来てくださり、経済環境に対応した経営戦略や人材育成に関して紹介をしてくれます。誰もが知るような企業の経営に携わる方から直接お話を聞いて質問もできる機会はあまりないので面白いです。

【ケアマインド教育】（和歌山県立医科大学薬学部 1年 スズキさん）

医学部、薬学部、看護学部の3学部の生徒合同で、薬害の被害者や、病気の人の話を聞いてグループディスカッションします。

